

A O I国際病院 Time's

VOL. 15
夏号



目次

- P, 1 整形外科紹介
- P, 2 専門外来について
- P, 3 ミニコンサートの報告
- P, 4 部署紹介
- P, 5 スタッフ紹介
- P, 6 おいしいページ
- P, 7 編集後記

病院の理念

地域の皆様に信頼していただける、質の高い医療を提供します。

基本方針

1. 救急医療から、一般急性期、回復期、慢性期、緩和ケア期までのシームレスな総合医療を提供します。
2. 川崎市臨海地域病院として、各医療機関、保健福祉機関と密接に連携します。
3. 生活習慣病健診を充実させ、予防医学に貢献します。
4. 運営の持続的安定を確保し、病院としての責任を果たします。
5. 職員が誇りを持てる働き甲斐のある病院を目指します。

特集

FEATURE ARTICLES

特集記事

AOI国際病院 整形外科紹介

当院整形外科は、本年度からF N K型人工関節を開発された、日本大学名誉教授の龍順之助先生を迎え、常勤医師3名、非常勤医師10名となり充実した診療体制となりました。

社会の高齢化に伴い健康寿命の延伸化が注目されていますが、運動器疾患を扱う整形外科はますます重要な役割を担っていると考えています。

当院では外傷はもちろんのこと、加齢変性や骨粗鬆症など幅広い診療を心がけています。薬物療法、リハビリテーションなどの保存的治療により改善しない患者様に対しては、体に負担の少ない低侵襲手術を行い、早期社会復帰が出来るよう治療しております。

現在は大腿骨近位部骨折に対する手術や人工膝関節置換術を始め、保存的加療が無効な脊椎疾患に対しての脊椎手術、関節鏡視下手術等を積極的に行っております。手術以外の治療としてはテニス肘やゴルフ肘、ジャンパー膝に対するPRP療法なども行っております。

私たちの葵会グループには龍先生を始め、人工関節、脊椎、手の外科、足の外科、スポーツ整形等において日本でもトップクラスのスペシャリストが在籍しております。

今後、整形外科分野におけるあらゆる疾患に対して、当院だけではなく葵会グループとして、病院間での連携を密にはかり、患者様に充実した医療を提供していこうと考えております。



特集

FEATURE ARTICLES

当院では慢性化してしまった痛みや、保存療法により症状が改善しなかった方、早期競技復帰したい方などを対象にPRP療法を実施しております。

近年、手術以外の治療としてはテニス肘やゴルフ肘、ジャンパー膝に対するPRP療法を行う患者様も増加しています。今回はこの新しい治療法を古川院長自ら体験してもらいました。

まずは痛みのポイントを記してくれる、特殊なエコーを使用し診察を行います。院長の痛みのある箇所は足首です。現在痛むポイントを正確に把握します。



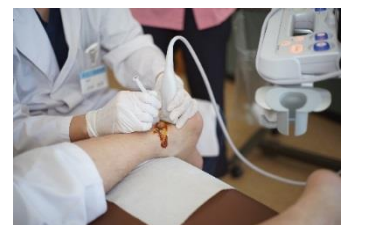
PRPを生成するために採血を行います。PRP療法は、患者様自身の血液を利用して治療を行います。患部によって採血の量が異なりますが、PRPを何cc打つかによって採血量を決めます。



遠心分離にかけ、血小板のみを抽出しPRPを生成します。血液10ccから約1ccの薬剤を生成できます。



再度エコーで痛みのポイントを把握しながら、正確な位置に注射を行います。



「注射なので、少し痛いですが、すぐに歩けるし、長期的な痛みの緩和になるので、慢性的な痛みにお困りの方はおすすめです」院長談



『純烈』コンサート開催！

AOI国際病院では、隔月で『AOI国際病院ミニコンサート』を主催させていただいております。

さて、今回のミニコンサートでは『純烈』という元戦隊ものや仮面ライダーなどに出演されていた経歴を持つムード歌謡のユニットをお招きし、皆様におすすめの歌を届けて頂きました。

『純烈』の皆様は、現在NHKなどを中心にテレビ出演する傍ら、『銭湯アイドル』として全国のスーパー銭湯を周っては、パフォーマンスを行う活動もしている今話題のユニットです。

ご入院中の患者様や地域の皆様で126名もの方々がお越し頂き、歌を楽しんでいただくことが出来ました。

公演の終了後には、来院いただいた方一人ひとりと挨拶や写真撮影を行い、とても楽しいひと時となりました。



当院では、長期的にご入院を必要とされる患者様や、リハビリを行って社会復帰を目指している多くの患者様にご入院されています。つらい治療やリハビリを行っている皆様に少しでも元気を届けることを目標に毎回スタッフも頑張っております。そして、このAOI国際病院がより身近な病院として地域の皆様に貢献できるよう、今後もイベントなどを主催させていただける様努力してまいります。



部署紹介

INTRODUCE

「医事課」と聞くとあまり聞きなれない方もいらっしゃるかもしれませんが、「医療事務」と聞くと耳にされたことがあるのではないのでしょうか。

医事課は、医療事務員11名、診療管理士2名、医師事務1名、レントゲン室受付1名の総勢15名で構成しております。

医事課は受付を行っているというイメージをもたれる方も多くいることと思いますが、主な業務は、受付などを行う、外来患者様の請求及びサービス業務と、当院の308床の入院患者様への請求及びサービス業務の二つに分かれます。

外来患者様への業務としては皆様が病院に来られた際に必ず通る受付業務や、初めて診察に来られた方の登録、外来診療費の算定や会計、予約変更、病院にかかってくる様々な電話への対応などを行っております。特に、病院の顔ともいえる受付業務は、皆様に気持ち良く診療を受けてもらえるよう接遇を重んじて業務を行っています。

入院患者様への業務として、入退院のご案内や手続き、入院診療費の算定や請求を行っています。そのほかに減免のご案内や入院費の概算計算などを行っています。入院をされたことがない患者様はなかなか関わる機会が少ないですが、主に事務所内で業務を行っています。

医師事務と診療情報管理士は、前々回の部署紹介の際にご案内した通り、医師の事務代行、診療の情報を管理しています。

医事課にはこのように様々な業務がありますが、その中でも「診療報酬請求」の業務は病院運営や維持に関わる大変重要な業務で、業務量も膨大です。

その月に行った診療を元に毎月10日までに「レセプト」という明細を作成します。これを毎月10日の締め日に間に合うように作成したのちに請求をします。毎月初はこの業務を医事課全体で取り組みます。全体で取り組むことによって、点数漏れや過剰請求が無いよう点検を行っています。



今後も他部署の方々と連携を図りながら、地域の皆様に信頼していただける医療機関を目指して業務に取り組んでいきたいと考えております。

また、医療費や各種書類などで不明なことや、心配なことがありましたらご遠慮なく医事課までお声かけください。

ご案内係の紹介

ご案内係は2名体制で、初めて来院された患者様のご案内や、患者様が治療に専念できる環境を整えるため、院内における暴言・暴力・防犯対策等を担っています。今回はとても優しく、物腰の柔らかい縁の下の力持ちのような存在のお二人をご紹介します。



案内業務

病院の窓口役として、来院された方のご案内や誘導を行っております。

初めて来院される方や、久しぶりに来院される方は不安が大きいと思います。

「初めて来たから、受付の仕方がわからない」

「車イスを借りたい」

「診察を待っているが、なかなか呼ばれない」

「聞きたいことや、頼みたいことがあるけど誰に聞けば良いかわからない」

この様な不安に対する橋渡を行っております。ご不明なことがあればお気軽にご相談ください。



保安業務

院内暴力は、昨今全国的にも病院の大きな問題となっています。

院内暴力とは、院内で起こる暴言、暴力、セクハラ行為等で、患者様側から医療従事者へ加えられるものと、その逆に医療従事者から患者側に加えられるもの、患者様同士による事案も含まれるなど多種多様です。

そのようなトラブルを未然に防いだり、解決へつなげるように業務を行っています。



AOI国際病院に初めてお越しになったら、私たちにお声掛けください。

案内係のお二人が皆様の不安にお答え致します。

栄養科のおいしいページ

栄養科の
ページ

夏は体力がおちがちです。
夏に負けない身体をつくりましょう。

梅雨が明けると本格的な夏をむかえますが、暑い日が続くと暑さに負けて夏バテによる体調不良を起こしたり、食中毒なども気をつけなければいけない時期となります。

夏は食欲がおちる、疲れやすいなど感じる方は多いかと思いますが、食欲が減退する原因の一つとして夏になると気温の上昇により血液の温度が高くなる為、食欲不振になることが知られています。

食事量が減ったり偏食がちになると栄養のバランスがくずれ、体力がおちて免疫力も低下していきます。食事はきちんと食べることが大切です。

ストレスや睡眠不足、運動不足も免疫力の低下を招きますので普段から生活のリズムを整えて抵抗力をつけておくことが夏に負けない身体づくりに繋がると思います。

免疫力をつくる食事のポイントはバランスの良い食事を摂る事。偏った食事をしないことです。不足がちなビタミン、ミネラルの栄養素は身体の調子を整える機能を持ち免疫力を高めます。又免疫力を低下させてしまう活性酸素を消去する抗酸化食品も効果的です。

ビタミンA・E・C・B1・亜鉛・セレンなどの栄養素が効果的です。



おすすめの一品献立 サラダそうめん

材料 (一人分)

そうめん80g

豚ローススライス70g

※1(ニンニク1g 生姜5g 醤油5g 酒5g
塩胡椒少々 油3g)

玉ねぎ20g トマト30g モロヘイヤ40g

かぼちゃ30g※2(バター5g) レタス10g

すいか30g 卵1/2個 白ゴマ0.5g

作り方

①そうめんをゆでる。

②※1に漬け込んでおいた豚ロースを玉ねぎと一緒に炒める。

③モロヘイヤを適当な固さにゆで食べやすい大きさに切る。卵もゆでる。

④トマトはくし型、すいかはスライス。

⑤かぼちゃはスライスしたものを※2のバターで炒める。

⑥レタスはちぎり、よくあらう。

⑦そうめんの上に②～⑥の材料を盛付、白ごまをかける。

編集後記

ひまわりは夏を代表する花で、世界的に見てもいちばん有名な花と言っても過言ではないくらい有名です。

実は日本の歌謡曲では「ひまわり」とタイトルにつく歌が、一番多いそうです。意外な結果であると思われる方も多いのではないのでしょうか。

ひまわりは夏に咲く花で、太陽の動きに合わせて葉の向きを変えることは誰もが知っている事かと思えます。原産はカリフォルニアやテキサスがある北アメリカ西部で、元々はインディアンの貴重な食物として栽培されていました。



コロンブスのアメリカ大陸発見以降、スペイン人がひまわりの種を持ち帰り、栽培。その後世界に広まったとされています。日本へは江戸時代初期に、中国より伝わって来ました。

当院でも少しでも患者様に夏を感じてもらえればと、8階の花壇にひまわりの種を植えました。この季刊誌が創刊される頃にはきれいな花を咲かせているかもしれません。

ひまわりは太陽が出ると、皆同じ方向を向きます。当院もスタッフ一丸となり、同じ方向を向き、地域の皆様に貢献できるよう日々職務を全うしたいと思います。

地域医療連携室 横田



患者様のご紹介、ご予約のお問い合わせは
 地域医療連携係 TEL044-277-5519
 FAX044-277-5747